

株式会社翻訳センター 2017年3月期 決算説明会

2017年5月25日

株式会社翻訳センター（ジャスダック 証券コード：2483）



サマリー

売上高、利益共に 過去最高を更新

- 翻訳事業は医薬、金融が好調
- コンベンションが売上を牽引

収益性も向上

- 営業利益率は6.8%に向上
- ROEは13.4%

三次中計最終年度の 重点施策

- 分野特化戦略は着実に成果
- グループシナジーの顕現

本日のご説明内容

I. 2017年3月期 実績

II. 2018年3月期 見通し

III. 今後の戦略 ~第三次中期経営計画 進捗

I. 2017年3月期 実績

1. 2017年3月期 業績

単位：百万円、%、円

	2016/3期	2017/3期	増減	
			増減	伸率
売上高	9,178	10,218	1,040	11.3
営業利益	534	697	163	30.3
経常利益	534	699	165	30.8
親会社株主に帰属する当期純利益	430	444	14	3.2
一株当たり当期純利益	255.48	263.78	—	—

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※2017年3月期の為替レートはUS1ドル=109.44円で換算しております。

■ コンベンション事業が売上、利益に貢献し、売上高は100億超を達成

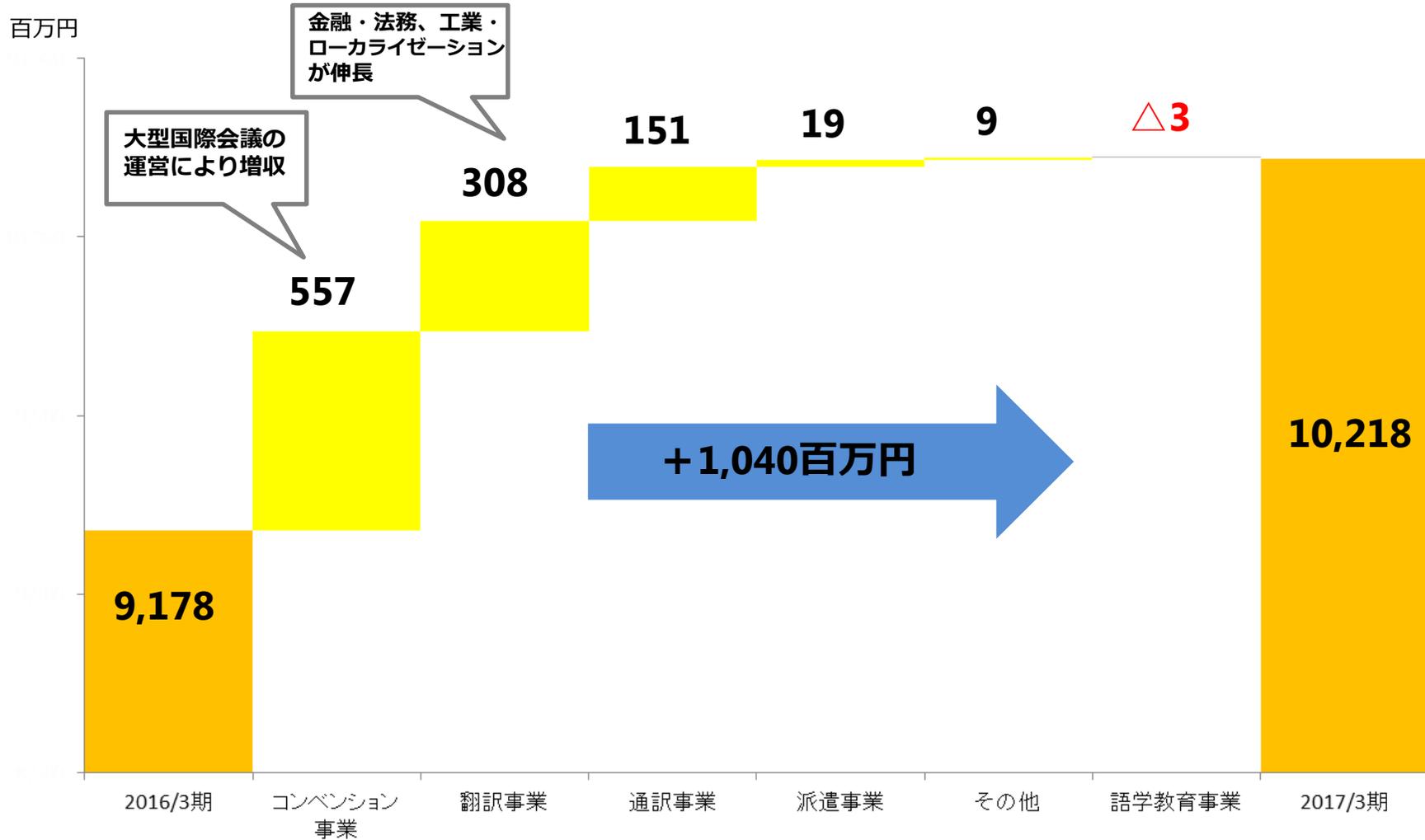
2. 事業別売上高

単位：百万円、%、円

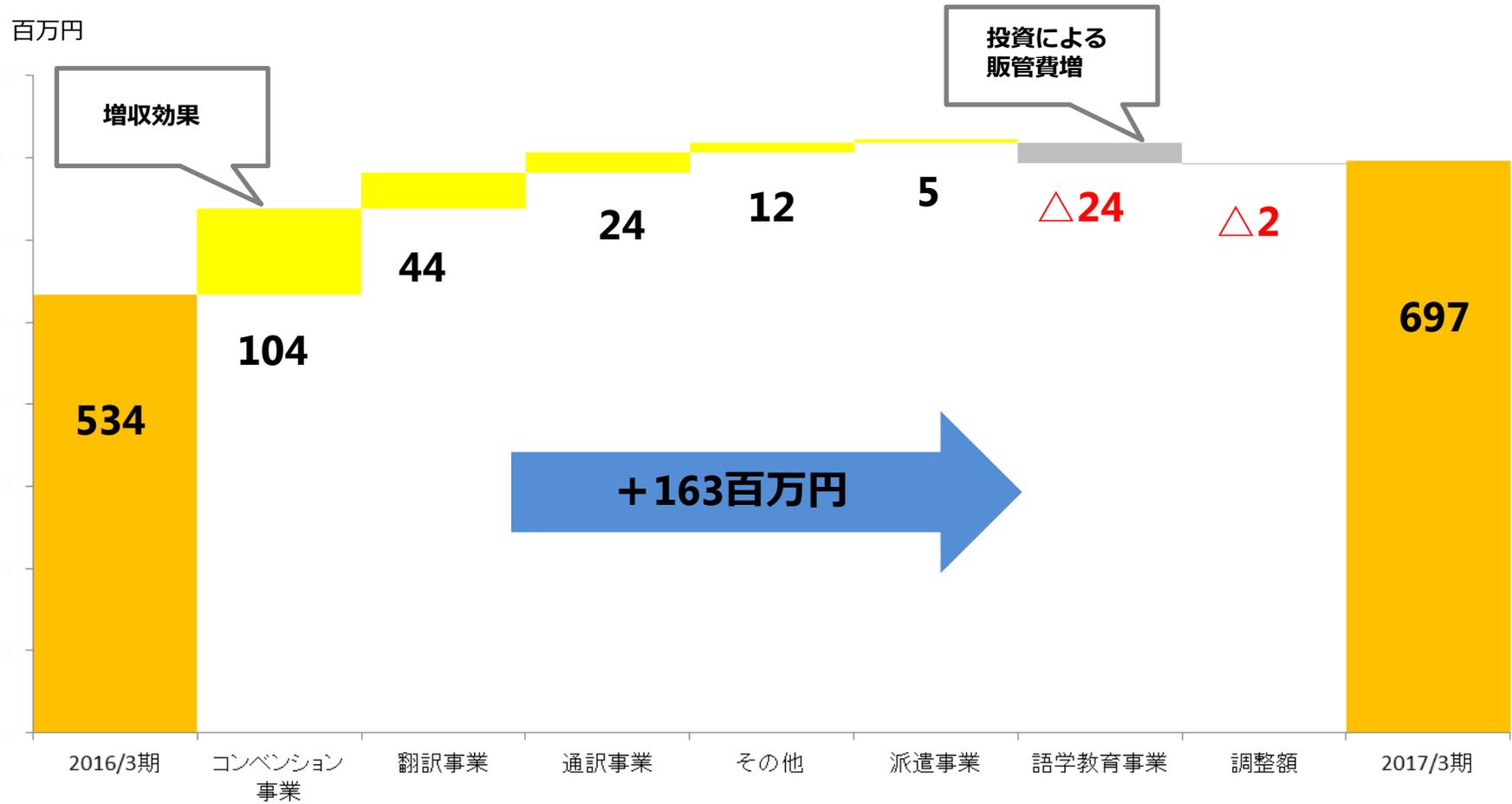
	2016/3期		2017/3期			
		売上比		増減	伸率	売上比
翻訳事業	6,727	73.2	7,035	308	4.5	68.9
特許	1,799	19.6	1,824	25	1.3	17.9
医薬	2,376	25.8	2,445	69	2.8	23.9
工業・ローライゼーション	1,917	20.8	2,020	103	5.3	19.8
金融・法務	633	6.8	745	112	17.7	7.3
派遣事業	881	9.5	900	19	2.1	8.8
通訳事業	632	6.8	783	151	23.8	7.7
語学教育事業	213	2.3	210	△3	△1.5	2.1
コンベンション事業	550	5.9	1,107	557	101.0	10.8
その他	171	1.8	180	9	5.1	1.8
売上高合計	9,178	100.0	10,218	1,040	11.3	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

3. セグメント別動向（売上高）



4.セグメント別動向（利益）



5. 損益計算書

単位：百万円、%

	2016/3期		2017/3期			
		売上比		増減	伸率	売上比
売上高	9,178	100.0	10,218	1,040	11.3	100.0
売上原価	5,307	57.8	6,026	719	13.5	58.9
売上総利益	3,871	42.1	4,191	320	8.2	41.0
販売費及び一般管理費	3,336	36.3	3,494	158	4.7	34.2
人件費	2,362	25.7	2,472	110	4.6	24.2
人件費以外	973	10.6	1,021	48	4.9	10.0
営業利益	534	5.8	697	163	30.3	6.8
営業外損益	0	0.0	2	2	—	0.0
経常利益	534	5.8	699	165	30.8	6.8
特別損益	142	1.5	1	△141	△99.1	0.0
税金等調整前当期純利益	676	7.3	700	24	3.6	6.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	430	4.6	444	14	3.2	4.3

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

6. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

単位：百万円、%、円

	2016/3期	2017/3期	増減
(資産の部)			
流動資産	4,097	4,632	534
固定資産	559	478	△80
資産合計	4,657	5,111	454
(負債の部)			
流動負債	1,435	1,543	108
固定負債	95	90	△5
負債合計	1,531	1,633	102
(純資産の部)			
I. 株主資本	3,094	3,449	355
II. その他の包括利益累計額	31	28	△3
純資産合計	3,126	3,477	351
負債純資産合計	4,657	5,111	454

	2016/3期	2017/3期	増減
税金等調整前 当期純利益	676	700	24
営業活動による キャッシュフロー合計	147	650	502
投資活動による キャッシュフロー合計	130	△43	△173
財務活動による キャッシュフロー合計	△96	△104	△7
現金及び現金同等物の 増加額（△は減少）	178	502	324
現金及び現金同等物の 期末残高	2,039	2,541	502

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅱ. 2018年3月期 見通し

1. 2018年3月期 業績予想

単位：百万円、%、円

	2017/3期	2018/3期 (予)			1-2Q累計 (予)		3-4Q累計 (予)	
		増減	伸率					
売上高	10,218	10,300	82	0.7	4,700	5,600		
営業利益	697	750	53	7.5	210	540		
経常利益	699	750	51	7.2	210	540		
親会社株主に帰属する 当期純利益	444	520	76	17.0	140	380		
一株当たり純利益	263.78	308.69	—	—	83.11	225.58		
一株当たり配当金	55	58	—	—	—	—		

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※2018年3月期の為替レートはUS1ドル=112円で換算しております。

■ コンベンション事業の一巡により売上はほぼ横ばいも、利益は確保の見通し

2. 事業別売上高 予想

12

単位：百万円、%、円

	2017/3期		2018/3期 (予)			
		売上比		増 減	伸 率	売上比
翻訳事業	7,035	68.9	7,512	477	6.8	72.9
特 許	1,824	17.9	1,920	96	5.3	18.6
医 薬	2,445	23.9	2,660	215	8.8	25.8
工業・ローカライゼーション	2,020	19.8	2,142	122	6.0	20.8
金融・法務	745	7.3	790	45	6.0	7.7
派遣事業	900	8.8	1,000	100	11.1	9.7
通訳事業	783	7.7	860	77	9.8	8.3
語学教育事業	210	2.1	228	18	8.6	2.2
コンベンション事業	1,107	10.8	500	△607	△54.8	4.9
その他	180	1.8	200	20	11.1	1.9
売上高合計	10,218	100.0	10,300	82	0.7	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

3. 損益計算書 予想

単位：百万円、%、円

	2017/3期		2018/3期 (予)			
		売上比		増減	伸率	売上比
売上高	10,218	100.0	10,300	82	0.7	100.0
売上原価	6,026	58.9	5,920	△106	△1.7	57.5
売上総利益	4,191	41.0	4,380	189	4.5	42.5
販売費及び一般管理費	3,494	34.2	3,630	136	3.9	35.2
営業利益	697	6.8	750	53	7.5	7.3
営業外損益	2	—	0	△2	—	0.0
経常利益	699	6.8	750	51	7.2	7.3
特別損益	1	0.0	7	6	600.0	0.1
税金等調整前当期純利益	700	6.9	757	57	8.1	7.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	444	4.3	520	76	17.0	5.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅲ. 今後の戦略 ～第三次中期経営計画 進捗

1. 第三次中期経営計画 業績目標

■ 業績目標

単位：百万円、%

	第三次中期経営計画				2018年3月期中計目標※
	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	
売上高	9,191	9,178	10,218	10,300	11,000
営業利益	504	534	697	750	750
当期純利益	283	430	444	520	450

※2015年5月発表時点

■ 経営指標

連結営業利益率	5.5%	5.8%	6.8%	7.2%	中長期的に8%
自己資本利益率 (ROE)	10.4%	14.4%	13.4%	14.0%	10%以上

2. 第三次中期経営計画 重点施策

■ 重点施策

(1) 顧客満足度向上のための分野特化戦略のさらなる推進

- 専門特化の組織体制による高付加価値サービスの提供
- 分野・ドキュメント別の分化型マーケティング活動の実施

(2) ビジネスプロセスの最適化による生産性向上

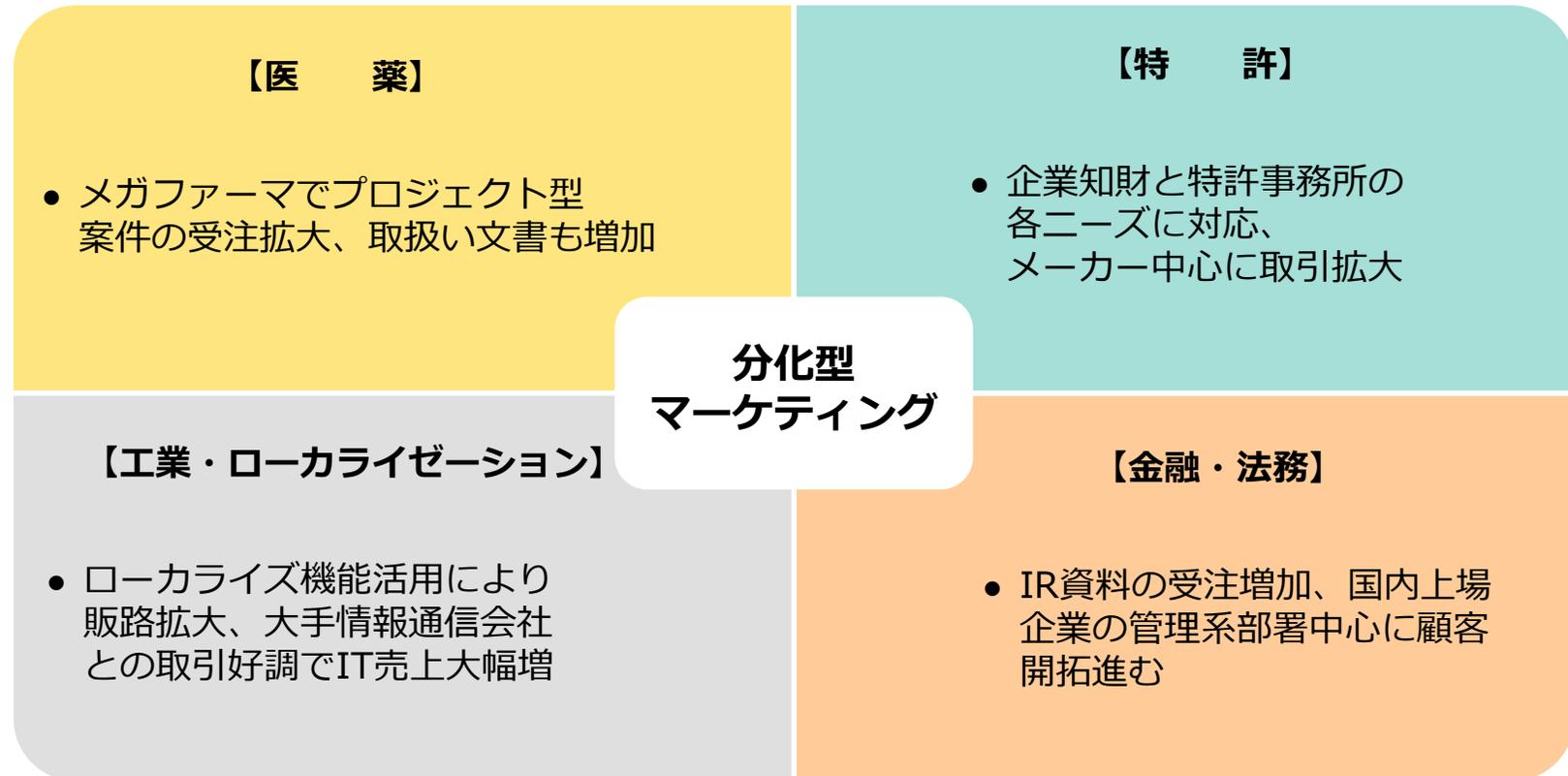
- ICTの活用による業務フローの改善
- 人材の能力を最大限活用する多様で柔軟な働き方の推進

(3) ランゲージサービスにおけるグループシナジーの最大化

- 新規事業開発・サービス拡充による新たな市場の開拓
- 顧客ニーズに適応する戦略的グループシナジーの創出

(1) 顧客満足度向上のための分野特化戦略の更なる推進

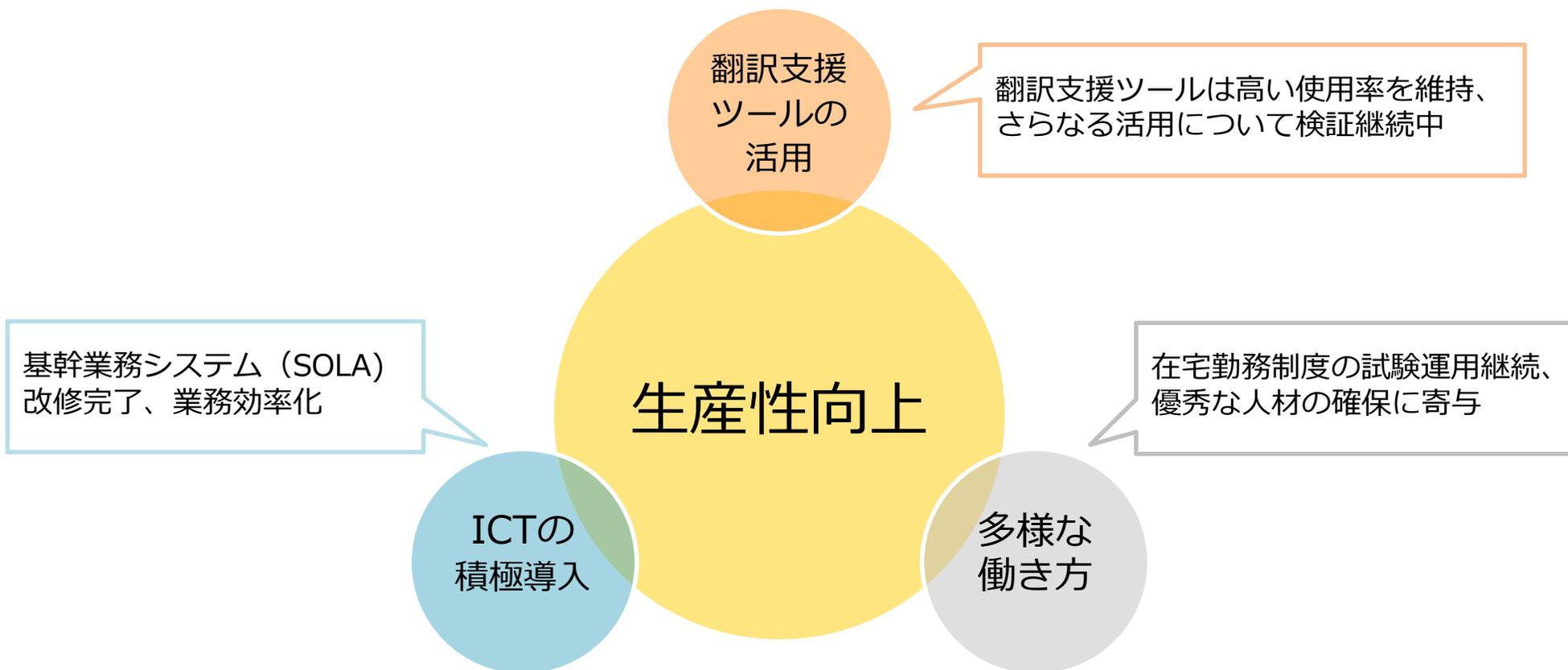
■ 分野・ドキュメント別の分化型マーケティング活動の実施



(2) ビジネスプロセスの最適化による生産性向上

18

■ 専門性の高度化と生産性向上のための仕組みづくり



(3) ランゲージサービスにおけるグループシナジーの最大化

19

■顧客ニーズに適応する戦略的グループシナジーの創出

コンベンション大幅増収によりグループ収益拡大

コンベンション事業の拡大による増収に加え、注目度の高い大型国際会議の獲得によりグループの知名度、ブランド向上。

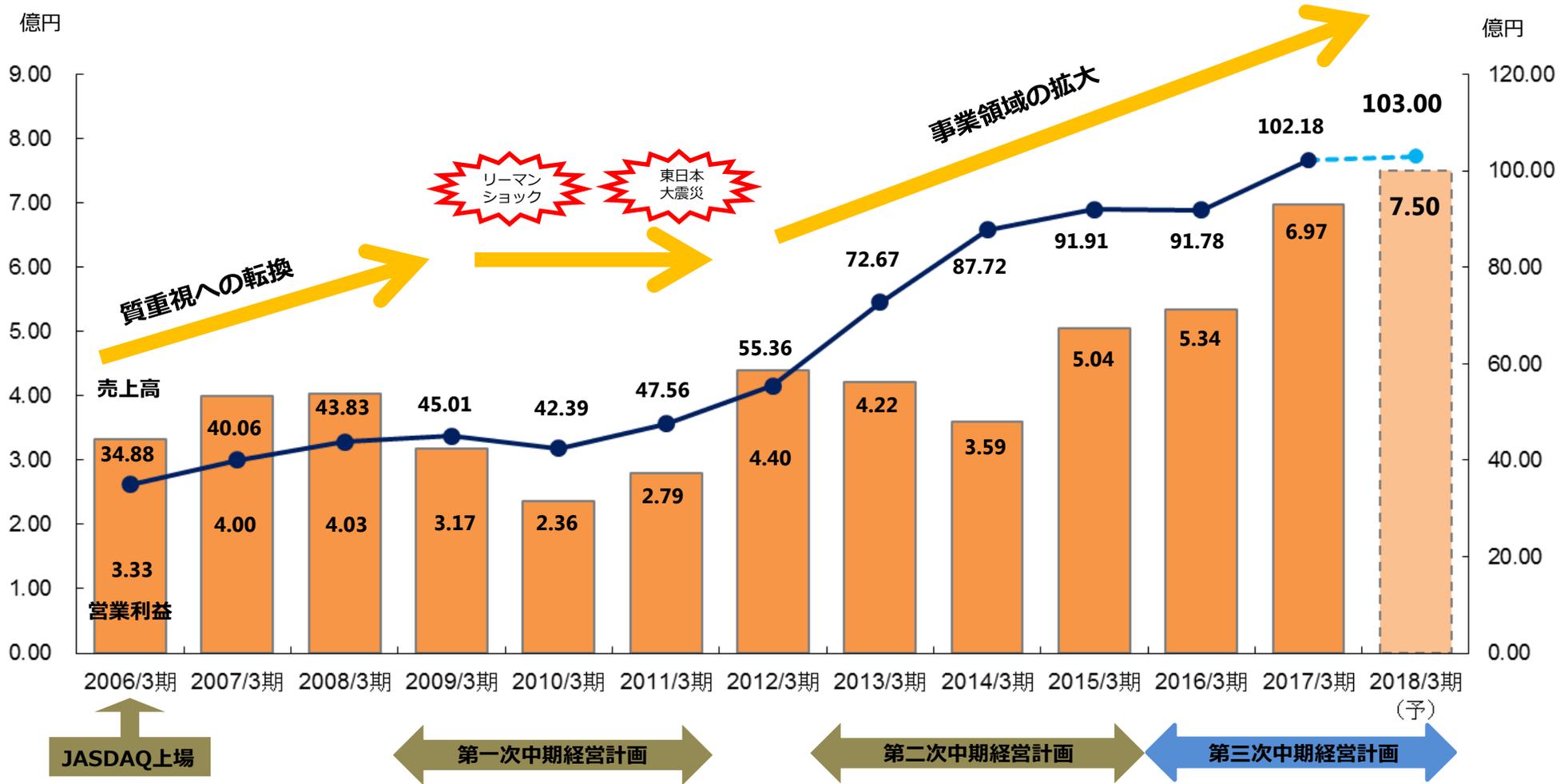
クロスセルによる顧客基盤の強化

顧客ニーズに即した各種言語サービスの提供により顧客獲得進捗。外資通信会社、銀行などで実績上がる。

協働によるサービスとリソースの拡充

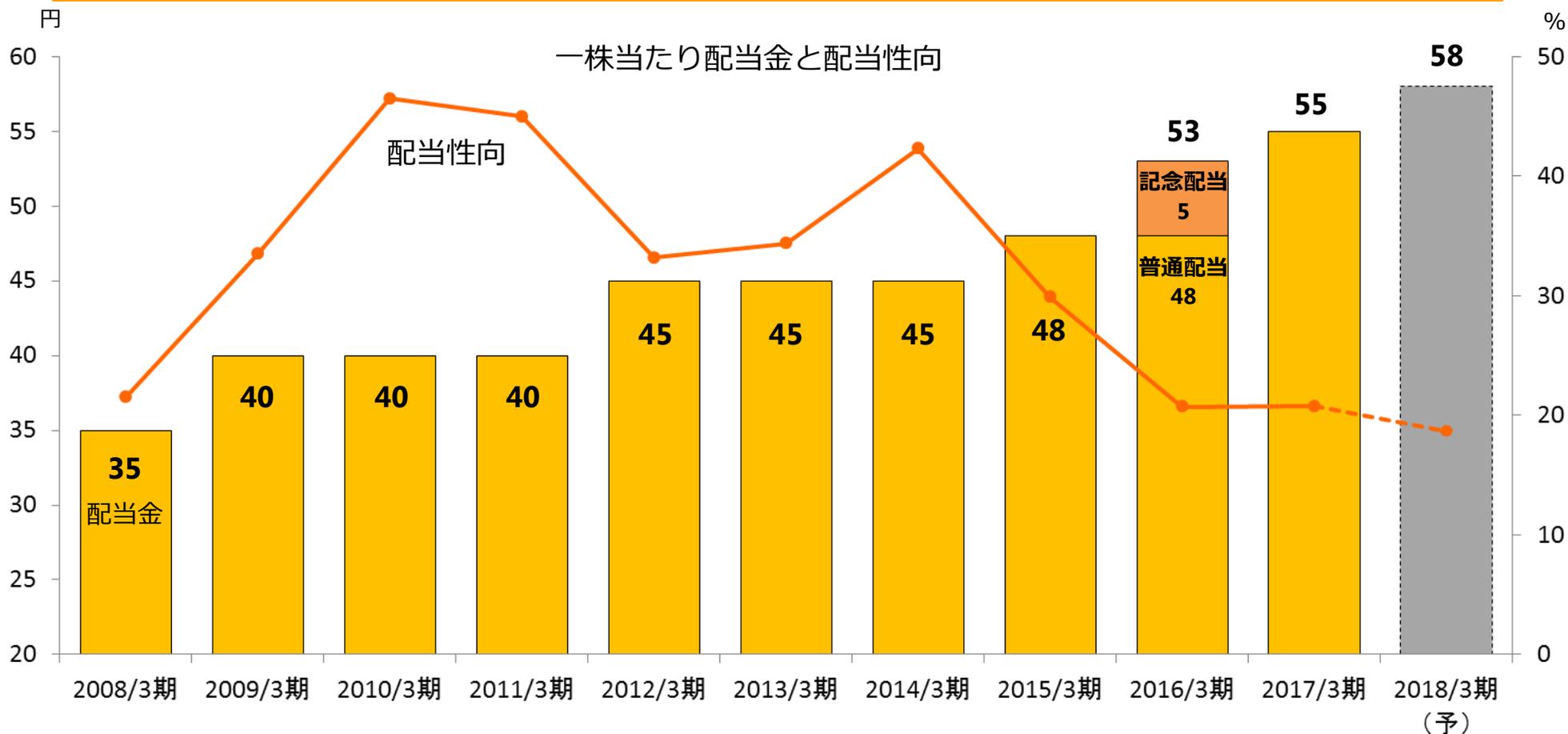
アイ・エス・エス・インスティテュート（語学教育事業）で、翻訳センターとの連携により翻訳者養成講座を開講。修了生の登録体制を推進。

3. 業績推移



4. 株主還元

利益成長に応じた継続的な増配を志向し、4期連続で増配を予定



株式会社翻訳センター 経営企画室

TEL:03-6369-9963 E-mail:info@honyakuctrc.co.jp

URL : <http://www.honyakuctr.com/>

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に掲載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または
約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

参考資料

1. 事業セグメントおよびグループ会社 一覧

	翻訳事業	通訳事業	派遣事業	コンベンション事業	語学教育事業	その他
翻訳センター	●					
アイ・エス・エス		●	●	●		
アイ・エス・エス・インスティテュート					●	
外国出願支援サービス						●
パナシア	●					
HC Language Solutions, Inc.	●					

※2015年4月設立のランゲージワン（株）（多言語コンタクトセンター事業）は持分法適用会社につき、事業セグメントには含まれておりません。

※北京東櫻花翻訳有限公司は2016年2月26日付で解散を発表しております。

※国際事務センターは2016年4月1日付で翻訳センターに吸収合併しております。

2. 連結業績推移

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
売上高（千円）	5,536,856	7,267,836	8,772,038	9,191,266	9,178,312	10,218,750
経常利益（千円）	439,768	422,900	359,938	502,660	534,370	699,215
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	227,792	220,180	179,002	283,004	430,365	444,350
資本金（千円）	588,443	588,443	588,443	588,443	588,443	588,443
発行済株式総数（株）（※1）	16,845	16,845	1,684,500	1,684,500	1,684,500	1,684,500
純資産額（千円）	2,304,236	2,463,102	2,587,974	2,815,102	3,126,002	3,477,980
総資産額（千円）	3,431,582	3,822,548	4,063,169	4,501,693	4,657,059	5,111,162
自己資本比率（%）	67.0	64.3	63.6	62.5	67.1	68.0
売上高経常利益率（%）	7.9	5.8	4.1	5.4	5.8	6.8
従業員数（人）（※2）	254	369	392	405	393	413
登録者数（人）（※3）	3,389	3,813	4,061	4,203	4,355	4,428

※1 2013年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施

※2 連結正社員数

※3 翻訳センター単体登録者数（2015年11月より変更）

3. 事業別業績推移

単位：百万円

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
翻訳事業	5,375	5,801	6,155	6,493	6,727	7,035
特許	1,522	1,684	1,713	1,730	1,799	1,824
医薬	1,819	1,902	2,113	2,257	2,376	2,445
工業・ローカライゼーション	1,548	1,741	1,799	1,911	1,917	2,020
金融・法務	433	472	529	594	633	745
派遣事業（※）	－	858	1,348	1,310	881	900
通訳事業（※）	－	267	584	646	632	783
語学教育事業（※）	－	108	208	214	213	210
コンベンション事業（※）	－	－	－	410	550	1,107
その他	212	232	475	115	171	180
売上高合計	5,536	7,267	8,772	9,191	9,178	10,218

※ 2012年9月にISSをグループ化したことによる報告セグメント追加

4. 損益計算書 推移

単位：百万円、%

	2012/3期		2013/3期		2014/3期		2015/3期		2016/3期		2017/3期	
		構成比		構成比								
売上高	5,536	100.0	7,267	100.0	8,772	100.0	9,191	100.0	9,178	100.0	10,218	100.0
売上原価	3,115	56.3	4,057	55.8	4,949	56.4	5,090	55.4	5,307	57.8	6,026	58.9
売上総利益	2,421	43.7	3,210	44.2	3,822	43.6	4,100	44.6	3,871	42.2	4,191	41.0
販売費及び一般管理費	1,981	35.8	2,787	38.4	3,458	39.4	3,595	39.1	3,336	36.3	3,494	34.2
営業利益	440	8.0	422	5.8	364	4.1	504	5.5	534	5.8	697	6.8
営業外収益	2	0.0	3	0.0	5	0.1	6	0.1	3	0.0	5	0.0
営業外費用	3	0.1	3	0.0	9	0.1	8	0.1	3	0.0	3	0.0
経常利益	439	7.9	422	5.8	359	4.0	502	5.5	534	5.8	699	6.8
特別損益	0	0.0	0	0.0	1	0.0	35	0.4	142	1.5	1	0.0
税金等調整前当期純利益	439	7.9	422	5.8	358	4.1	538	5.9	676	7.4	700	6.9
親会社株主に帰属する当期純利益	227	4.1	220	3.0	179	2.0	283	3.1	430	4.7	444	4.3
販売費及び一般管理費	1,981	100.0	2,787	100.0	3,458	100.0	3,595	100.0	3,336	100.0	3,494	100.0
人件費	1,419	71.6	1,945	69.8	2,394	69.2	2,622	72.9	2,362	70.8	2,472	70.7
人件費以外	562	28.4	842	30.2	1,064	30.8	973	27.1	973	29.2	1,021	29.2

5. 貸借対照表 推移

単位：百万円

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
(資産の部)						
流動資産	3,058	3,113	3,299	3,856	4,097	4,632
固定資産	372	709	763	645	559	478
資産合計	3,431	3,822	4,063	4,501	4,657	5,111
(負債の部)						
流動負債	975	1,181	1,279	1,545	1,435	1,543
固定負債	152	178	196	141	95	90
負債合計	1,127	1,359	1,475	1,686	1,531	1,633
(純資産の部)						
I. 株主資本	2,312	2,456	2,560	2,767	3,094	3,449
II. その他の包括利益累計額	△10	1	27	47	31	28
III. 少数株主持分	2	4	—	—	—	—
純資産合計	2,304	2,463	2,587	2,815	3,126	3,477
負債純資産合計	3,431	3,822	4,063	4,501	4,657	5,111